

アイバンク情報

(財)富山県アイバンク

◆ 2名の方からの献眼がありました。

11月2日、高岡市の50歳代の女性の方より御献眼頂きました。また、10日には、富山市の90歳代の男性の方からご提供を頂きました。この方は、高岡伏木ライオンズクラブのメンバーのご尊父さまで、平成15年に献眼登録を頂いておりました。4名の方が移植手術を受け、光を取り戻していらっしゃいます。ご葬儀には、アイバンクより弔辞を拝読、ガナバーより感謝状が伝達されました。

◆ 富山いきいきライオンズクラブ認証状伝達式にて寄付を頂きました。

10月24日、富山第一ホテルにて富山いきいきライオンズクラブ認証状伝達式が行われ、記念事業としてアイバンクにご寄付頂きました。丸山会長より高田 眞理事長へ目録贈呈が行われ、アイバンクより感謝状を贈りました。

◆ 富山南ライオンズクラブCN30周年にて寄付を頂きました。

11月2日、富山第一ホテルにて富山南ライオンズクラブCN30周年記念式典が行われ、記念事業としてアイバンクにご寄付頂きました。新村会長より高田 眞理事長へ目録贈呈が行われ、アイバンクより感謝状を贈りました。

◆ 富山東ライオンズクラブCN25周年にて寄付を頂きました。

11月7日、富山第一ホテルにて富山東ライオンズクラブCN30周年記念式典が行われ、記念事業としてアイバンクにご寄付頂きました。高田重信会長より本村副理事長へ目録贈呈が行われ、アイバンクより感謝状を贈りました。

◆ 高岡伏木ライオンズクラブCN45周年にて寄付を頂きました。

11月11日、雨晴の磯はなびにて高岡伏木ライオンズクラブCN45周年記念式典が行われ、記念事業としてアイバンクにご寄付頂きました。笹島会長より高田理事長へ目録贈呈が行われ、アイバンクより感謝状を贈りました。

◆ 高岡古城ライオンズクラブCN40周年にて寄付を頂きました。

11月12日、ホテルニューオオタニ高岡にて高岡古城ライオンズクラブCN40周年記念式典が行われ、記念事業としてアイバンクにご寄付頂きました。若森会長より高田理事長へ目録贈呈が行われ、アイバンクより感謝状を贈りました。

◆ 細入ライオンズクラブCN10周年にて寄付を頂きました。

11月13日、細入村の楽今日館にて細入ライオンズクラブCN10周年記念式典が行われ、記念事業としてアイバンクにご寄付頂きました。土田会長より岡田理事(RC)へ金一封が手渡されました。

◆ 新湊ライオンズクラブCN40周年にて寄付を頂きました。

11月14日、新湊中央文化会館にて新湊ライオンズクラブCN40周年記念式典が行われ、記念事業としてアイバンクにご寄付頂きました。明会長より大黒副理事長へ目録贈呈が行われ、アイバンクより感謝状を贈りました。

◆ 事業実績の概要

11月の献眼登録者数は、 4名(年度累計 84名) /

献眼者数は 2名(年度累計 12名)

11月の賛助会費収入 0円 / 累計 1,204,000円

11月の寄付金収入 859,600円 / 累計 3,626,008円

(日本アイバンク協会助成金分含む)

11月の募金収入 53,721円 / 累計 666,989円

◆助成金・賛助会費・寄付金（11/1～11/30現在、ご入金いただいた内容） 敬称略

● 寄付金

・ 寺崎達二（魚津 LC）	100,000円	・ カモの会（ゴルフコンペ）	53,000円
・ 清水フサ子	20,000円		
・ 富山南ライオンズクラブ	300,000円	・ 富山東ライオンズクラブ	115,600円
・ 新湊ライオンズクラブ	100,000円	・ 高岡古城ライオンズクラブ	100,000円
・ 高岡伏木ライオンズクラブ	100,000円	・ 富山いきいきライオンズクラブ	50,000円

● 募金

・ 五万石（富山神通 LC）	24,470円	・ その他	29,251円
----------------	---------	-------	---------

＜事務局からのお知らせ＞

来る12月20日、当法人の理事・評議員合同会議を開催致します。本年度最後の重要な会議です、役員の皆様には師走の何かとお忙しいとは存じますが、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

＜登録者への登録意思確認作業＞

昭和56年より平成4年に登録された10,000人の登録者を対象に意思確認の為の登録者のご住所あてに往復はがきを送付することになりました。はがきが届きましたら、返信用の葉書にて必要事項をご記入の上、ご返信下さいますようお願い申し上げます。また、平成4年以降に登録されている方で、住所、電話番号等の変更がございましたら事務局までご連絡頂きたく存じます。

登録に関してのご質問、カードの再発行等は事務局までお問い合わせください。

日本で6月に目の手術を受けたイラク人少年モハマド君が、橋田幸子さんと一緒に再び来日したニュースが流れました。新潟県中越地震の被災者たちを見舞った様子も報道されましたが、戦火に逃げまどう被災地の姿と、平和な国の悲惨な地震災害を見てどう感じただろうか。胸が熱くなり、感動を覚えました。モハマド少年は角膜の移植手術を含めて治療が検討されていますが、完治してファルージャの地に早く帰れるようになればいいと思います。

今年もはや師走の候となりました。この1年間、当アイバンク財団に深いご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。ご遺族様から適切な情報を頂いた献眼提供のこと、ライオンズクラブ記念事業や各種コンペ、またクラブ例会でのドネーションなど寄付金や募金の数々を頂いたこと等などを思い返しおります。

LC事務局様にはお手数を煩わしていますが、“アイバンク情報”のほうも2年を過ぎようとしています。来年も情報の端端をお届けして、アイバンクの目的がより発展できるようにと編集を続けたいと思いますので、どうぞ例会の折にご覧を頂きます様お願い申し上げます。

どうぞ良いお年を迎えられますようお祈りいたします。（アイバンクスタッフ一同）